



テーマ

Theme

びわ湖を守る取組

学校・園名

School name

高島市立安曇小学校（6年）

講師等

Lecturer etc.

県琵琶湖環境部琵琶湖政策課/琵琶湖保全再生課

実施日

Date

2017年9月20日

教科等

Subject etc.

総合

授業

Class



高島市立安曇小学校の6年生と県琵琶湖環境部琵琶湖政策課/琵琶湖保全再生課との連携授業が、「びわ湖を守る取組」をテーマに実施されました。

安曇小学校では、「リバー学習」というネーミングで、1年生から毎学年、地元の安曇川について学習しています。その学びの一環として、今回は、安曇川とびわ湖の繋がりを考える学習に取り組みました。

講師が、「安曇川にゴミを捨てるとびわ湖に流れていく。」「びわ湖は私たちの生活を映し出す鏡とも言われている。」という話をしました。その話を聞き、児童は、川などにゴミを捨てないようにして、安曇川やびわ湖を守っていきたいという意識を高めました。

他にも、クイズ形式で、びわ湖に流れこむ川は460本あることや、逆に出て行く川は瀬田川1本であることなどを学び、驚いていました。また、びわ湖の恩恵として、水道水に使われること、水産業・遊び・学習などの場になること、そして、古代湖であり歴史的にも価値があるということを知りました。さらに、びわ湖でかつて赤潮が発生したり、ヨシ群落の減少などが起こり、それに対する取組が行われてきていることについても新しく学びました。

児童たちは、3学期に「リバー学習」の成果を発表するため、講師の話をしっかりとノートにとっていました。

びわ湖を守るために、安曇川の美しさを未来に繋いでいくために自分たちができることを、考えはじめていました。

感想

Impression

児童の様子 Impression from Children ~先生より~

■新たな課題（びわ湖の環境保全の取組）を見つけた児童がいました。また、人々の今までの生活とびわ湖のつながりを理解し、一人ひとりが、安曇川やびわ湖に対する愛着を一層深めました。

学校より Impression from school

パワーポイントでわかりやすく丁寧に教えていただき、びわ湖の環境問題について考えることができました。

講師より Impression from lecturer

今日の授業をとおして琵琶湖の大切さに改めて気づき、琵琶湖を守るために私たちは何ができるのかを考えるきっかけとなれば嬉しいです。